

持続可能な部活動地域展開について

1. 目的

令和 8 年度秋以降、休日の学校部活動は、完全に地域展開する。各地域クラブは、認定制とし、地域クラブ「みんなのブカツ」として、地域指導者による運営を行い、中学生の豊かなスポーツ、文化・芸術活動を実現する。

2. 現状

・認定クラブ数 95 クラブ

参加生徒数に見合った地域クラブの数や活動拠点校の配置に偏りがある種目もあるため、生徒の参加状況、活動の実施状況など現状を把握し、クラブの新規設置や統合等を視野に整理する。

種目	クラブ数	拠点校
軟式野球	8	橋北中・三重平中・羽津中・富田中・大池中・三滝中・常磐中・内部中
剣道	4	山手中・大池中・常磐中・南中
ハンドボール	男子 6	羽津中・笹川中・朝明中・南中・西笹川中・西朝明中
	女子 4	羽津中・笹川中・朝明中・南中
柔道	3	三滝中・大池中・内部中
サッカー	7	西朝明中・羽津中・山手中・大池中・内部中・南中・楠中
バスケットボール	男子 7	西朝明中・富田中・中部中・大池中・三重平中・桜中・内部中
	女子 7	西朝明中・富田中・中部中・大池中・三重平中・桜中・内部中
バレーボール	男子 3	橋北中・【常磐中・大池中・朝明中】・内部中
	女子 8	保々中・橋北中・山手中・港中・三重平中・桜中・内部中・楠中
ソフトボール	3	中部中・三滝中・内部中
卓球	8	朝明中・羽津中・山手中・大池中・笹川中・楠中・内部中男子・内部中女子
バドミントン	2	常磐中・楠中
ソフトテニス	7	西朝明中・富田中・羽津中・中部中・南中・内部中男子・内部中女子
陸上	4	【山手中・常磐中】・【南中・内部中】・三重平中・楠中
テニス	5	富洲原中・大池中・笹川中・桜中・三重平中
水泳	1	【山手中・桜中】
吹奏楽	7	朝明中・富田中・山手中・港中・内部中・南中・楠中
合唱	1	羽津中
合計	95	

・地域指導者数 約 330 人

種目によっては、指導者が不足気味となっているため、県人材バンク、市教委ホームページ、広報よっかいち、市公式 LINE において募集している。

・適切な指導及び安全・安心の確保

競技性や成果のみに偏重しないために、「四日市市地域クラブ活動ガイドライン」を遵守し、生徒が主体的に活動できるよう、安全かつ適切な指導体制を確保することを認定の要件にしている。

加えて、本市独自に各種目にテクニカルダイレクターを配置し、クラブ運営改善に関する助言、支援や専門的な技術指導に関する助言、指導を行う。

・体験会開催（４月～８月）６月末現在

実施クラブ数… 75クラブ 実施日数…のべ170日 参加生徒数…のべ1,250人

・今後のスケジュール

7月初旬 最終意向確認アンケート実施（保護者向け）

7月中旬 アプリによる正式登録方法の案内（保護者向け）

8月 正式登録開始

9月 休日部活動の地域展開完全実施（文化部と一部の運動部を除く）

3. 持続可能な取組とするための検討事項

(1) 財源

- ・地域部活動について、国が示す「改革推進期間」（2023～2025 年）から「改革実行期間」（前期 2026～2028 年、後期 2029～2031 年）への移行に伴い、国の支援スキームが「実証事業」から「補助制度」に変更され、国費が大幅に減額される中、今後は受益者負担等、財源の検討が必要となる。
- ・他の自治体では、公費による負担だけではなく、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの実施例もある。

(2) 運営体制

- ・令和8年度は、みんなのブカツ推進室の体制を正職員2名、会計年度任用職員1名増員することにより、当面の事務量増加に対応したが、より効率的で持続可能な体制とするため、他市の事例も参考に、民間事業者への業務委託について検討する。
- ・運営主体は当分の間教育委員会が担うこととしているが、将来的に外郭団体による運営について検討していく。

(3) 市のスポーツ・文化芸術振興施策との一体的な検討

- ・国は、休日部活動の地域展開を機に、中学校の生徒のみならず、全ての人々のスポーツ・文化芸術活動の充実につなげていくという視点も重要であるとしている。そのため、市のスポーツ・文化芸術振興施策と一体的に検討していくことが望ましい。（次期総合計画、スポーツ推進計画、文化振興ビジョンなど）